



学校教育目標 「生命(いのち)輝く子どもを育てる」
 一心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつ



とひのかふち

《学校だより》 第20号

令和4年2月18日発行
 湯河原町立湯河原小学校
 校長 北村和裕

オミクロン株の感染力の強さは驚くべきものがあります。全国的な感染拡大に、この湯河原町も大きな影響を受けました。そして、本校でも2月4日(金)から13日(日)まで、学校臨時休業という措置をとらざるを得ませんでした。3連休もあって実に10日間の臨時休業となってしまいました。

その間、子どもたちは家でどのように過ごしているだろう。陽性だった子の具合はどうだろうか。保護者の方々は仕事などに大きな影響が出ているのではないだろうか。それぞれの教室に行き、空っぽでしんと静まりかえっている様子を見ると、そんな思いが強くなりました。

子どもが毎日学校に通うことを当たり前のように思っていました。こうして学校に来ることができない状態になり、改めて学校の存在の大きさや重要性を感じます。子どもたちにとって大切な居場所は、家庭とともに学校でもあります。

また、子どもたちが家庭と学校を行き来するからこそ、家庭と学校の連携も重要であることを再認識しています。お子さんの検温や体調管理を毎日行っていたいただきました。臨時休業になったときも、課題やタブレットをお渡しするためにお忙しい中を保護者の方々に来校していただきました。保護者の方々のご理解、ご協力に感謝するばかりです。これからも、家庭と学校が強く、太い絆でつながっていくようにしていきたいと思えます。どうぞ、よろしくお願いします。



登校する子どもたち

学校臨時休業明けの学校の様子

朝、登校してくると・・・



8時までは距離をとりながら並んで待ちます。



昇降口に入ってから距離を保ち、靴箱が混み合わないように入ります。



靴を履き替えた後、自動検温器で体温を測ります。

臨時休業明けの14日から25日までの2週間は、感染症対策を強化しています。混み合うところは距離を保つようにしています。また、手洗いや健康チェックを徹底しています。

全職員で子どもたちの支援をしています。



教室に入る前に、石けん液を使って手を洗います。



教室の入り口で担任が健康観察カードで健康状態を確認します。

給食の時間は・・・



1・2年生は担任と級外職員が配膳を行います。



3・4年生も級外職員が配膳のサポートをします。



3年生は人数が多いので、半数の人は家庭科室で食べます。

(その他、子どもたちの様子は学校のブログに掲載中)

<https://www.yusho.site/>